

公益財団法人金沢国際交流財団
令和7年度事業計画書
令和7年4月1日～令和8年3月31日

留学生や技能実習生などを中心に金沢市内で暮らす外国人の数は、2025年1月1日現在で過去最高の7,998人となり、また、多国籍化もますます進んでいる。今後も、外国人住民の数は増加し、地域におけるその役割はますます高まるとともに、彼らの様々な生活上の課題が顕在化することも予想される。

このような状況のもと、日本人と外国人が相互に文化、生活習慣、ものの考え方などの違いを理解し、人として尊重し合い、交流を深めることができる地域づくりを推進していくことが今後、重要になってくるものと考えられる。

本財団では、金沢市、国際交流関係団体、大学、地域等との連携を図りつつ、市民各層を対象とした国際交流に関するイベントや講座等の拡充により国際理解の促進に努めるとともに、日本人と外国人が同じ地域社会の一員として、安心して生活することができる多文化共生の土壌づくりに向けた取り組みを一層推進していく。また、時代の流れに合わせて、オンライン事業の開催やSNS等による情報発信などにも積極的に取り組んでいく。

1. 国際理解事業

「かなざわ国際交流まつり」は、国際交流関係団体の参加・協力のもとで引き続き多くの市民が楽しめるとともに、地域に暮らす外国人と日本人の日常的な交流が促進されるイベントづくりに努めていく。また、若い世代のグローバル人材育成においては、小学生親子を対象としたグローバルキッズセミナー「親子で世界を学ぼう」や、日本人高校生・大学生が外国人留学生と交流しながら国際感覚を身につける交流会「KIEFユースカフェ」を開催する。

さらに、市民の国際理解の促進に資するため、国際交流員や留学生等を講師とした文化紹介講座なども開催する。

2. 多文化共生事業

地域レベルでの多文化共生をより一層推進するため、地域や大学等と連携を図りながら交流活動等を進めていく。また、外国人が暮らしやすい環境づくりのため、「こども日本語ひろば」、地域日本語教室「にほんごカフェ」及び外国人子育て応援通訳ボランティア派遣の充実を図るとともに、新たに、地域での多文化共生への理解を深めるために「やさしい日本語のすすめ」の出前講座を行う。

一方、留学生支援関連では、引き続き生活ガイダンス、ホームステイ体験、金沢の文化体験等の機会を提供していくほか、ホームビジット体験はこれまでより回数を増やして実施する。

3. 団体等活動支援事業

国際交流関係団体との情報共有と連携強化のため、定期的に連絡会を開催するほか、国際交流関係団体の事業を対象に助成金を交付し、その活動を支援する。

また、金沢市の姉妹都市等からの短期研修員の受入れを行うとともに、財団ボランティアの拡充と育成に努める。

4. 情報サービス事業

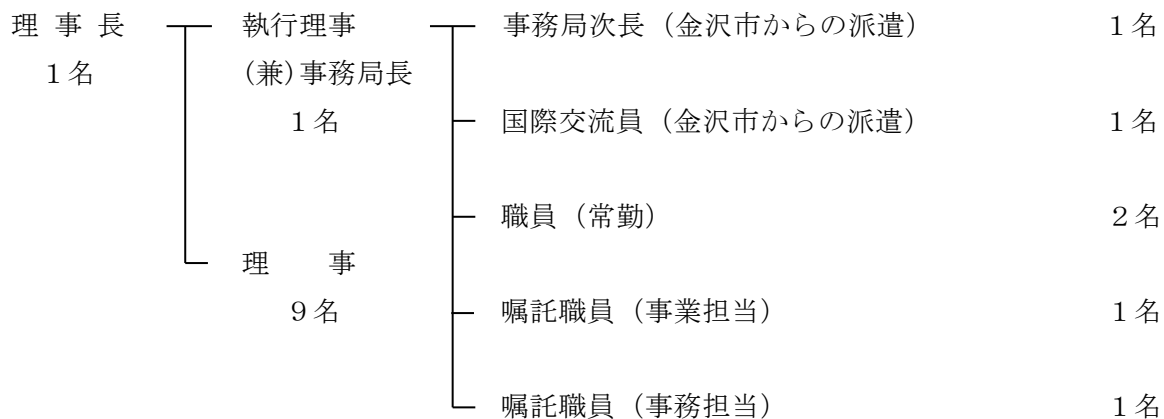
外国人の暮らしに役立つ情報等を収集し、ホームページやSNSなどを活用しながら必要な情報の提供に努める。

また、展示スペースであるリファレー2階「本町交流スクエア」において、国際交流団体等の活動を紹介や国籍に関係なく交流を行いながら作ったアート作品を共同制作し、ここで展示を行う。

組織図（令和7年4月1日現在）

【評議員会】評議員 5名

【理事会】理事 11名



【監事】監事 2名

【ボランティア】（令和7年3月31日現在登録者数）

通訳	日本語	文化紹介	ホームステイ・ ホームビジット	イベント運営
104	131	84	58	120

事業概要

【国際交流事業】

1. 国際理解事業

- （1）国際交流まつり事業
- （2）世界の文化紹介事業
- （3）国際交流員活動サポート事業

2. 多文化共生事業

- （1）多文化共生まちづくり事業
- （2）留学生等支援事業

3. 団体等活動支援事業

- （1）連携推進事業
- （2）ボランティア等育成事業

4. 情報サービス事業

- （1）情報収集提供事業
- （2）本町交流スクエア事業

1. 国際理解事業【予算】3,335 千円

(1) 国際交流まつり事業 ①「かなざわ国際交流まつり 2025」の開催 多くの国際交流関係団体やボランティアと連携しながら、幅広い世代が気軽に世界の文化にふれあい、世界各国の人たちと交流できる機会を創出する。 開催日：令和7年10月11日（土）～12日（日） 会場：金沢市役所庁舎前広場（金沢市共催） 内容：ワールドステージ、ワールドグルメ、バザール&インフォメーション、体験コーナー等	【予算】2,524 千円
(2) 世界の文化紹介事業 ① 国際理解講座の開催 国際交流員や留学生等の在住外国人を講師として、それぞれの出身国や地域の文化・料理・言語等を広く紹介することにより、市民の国際理解と市民レベルの国際交流の促進に資する。 ○外国人による文化紹介・コミュニケーション講座 ○ワールドクッキング教室 ○グローバルキッズセミナー「親子で世界を学ぼう」 次世代を担う子どもたちの国際感覚を育成するため、在住外国人を講師に迎え、世界のものづくりや遊びなどの体験ができるプログラムを実施する。(対象：小学生親子、年3回) ○グローバルアカデミー「KIEF ユースカフェ」 日本人高校生・大学生の国際感覚を醸成するとともに、外国人とのコミュニケーション能力を向上させるため、金沢の大学で学ぶ留学生を集め、互いの国の文化から若い世代の流行などの身近な話題まで自由に語り合える交流会を開催する。 ② 国際交流員による国際理解活動 小中学校等への訪問による文化紹介、交流等を通じて、市民の国際理解の促進に資する。 ・小中学校、地域団体、公民館等への派遣	【予算】350 千円
(3) 国際交流員活動サポート事業 ① 国際交流員の技能向上 金沢市の国際交流員を自治体国際化協会等の実施する通訳・翻訳研修、日本語研修等に参加させることで、技能の向上を図る。	【予算】461 千円

2. 多文化共生事業【予算】6,170 千円

(1) 多文化共生まちづくり事業 ①(改) 地域における多文化共生まちづくりの推進 町会・公民館・大学等と連携し、生活課題の解決や外国人と地域住民の相互理解と交流を深めるための各種事業を実施し、多文化共生の実現及び外国人住民への支援体制の強化を図る。 ○外国籍の子どもサポート 外国人児童生徒の学習環境のサポートや、その保護者の生活支援等を行う。 ・ボランティアによる泉小学校日本語教室「コスモス」の保護者に対しての生活上のアドバイス等、日本語指導の実施 ・外国籍の子どもと保護者のための高校進学説明会の開催	【予算】5,610 千円
---	--------------

○外国人住民の地域行事への参加促進

- ・地域との連携による交流イベントの開催

○外国人住民のための「防災教室」の開催

在住外国人の防災への意識向上を図るため、日本特有の自然災害等を知るとともに、防災への備えを学ぶ「防災教室」を開催する。

○（新）「やさしい日本語のすすめ」出前講座の開催

外国人とのコミュニケーションツールとして有効な「やさしい日本語」（難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語）を市民の方に知ってもらうために地域に職員を派遣して出前講座を開催する。

②（改）「こども日本語ひろば」の充実

外国にルーツを持つこどもに対し、ボランティアによる日本語を学ぶ場を提供するとともに、こどもたち同士やボランティアとの交流を深めるため、読み聞かせや日本の遊びなどを体験する「日本語ひろばわくわく交流会」を開催する。令和7年度は、下記によりさらなる充実を図る。

- ・各こどもの特性に応じた効果的な指導を行うため資格を有する日本語指導専門家が直接指導
- ・効果的にボランティアを育成するため、新規学習支援者向け「ボランティア養成動画」を制作
- ・ボランティアの実践力養成のため演習を中心にした研修会を実施

③（改）地域日本語教室「にほんごカフェ」の開催

外国人住民の日本語能力の向上を支援するため、参加する外国人と日本人の参加者同士が気軽に交流しながら、外国人が日本語の日常会話を実践する交流会形式の「にほんごカフェ」を開催する。令和7年度は、下記によりさらなる充実を図る。

- ・開催回数を増加 3回/月（従前 2回/月）
- ・効果的にボランティアを育成するため、新規学習支援者向け「ボランティア養成動画」を制作
- ・ボランティアの実践力養成のため演習を中心にした研修会を実施

④（改）外国人子育て応援通訳ボランティアの派遣

外国人が乳幼児健診や赤ちゃん訪問等を受ける際、英語及び中国語の通訳ボランティアを派遣する。令和7年度は、下記によりさらなる充実を図る。

- ・派遣対象に、妊産婦訪問指導を追加
- ・通訳言語に、ベトナム語・ネパール語・ミャンマー語を追加（専門業者に委託）
- ・来訪、電話等での相談に対応するため、事務局内に「外国人子育てサポート窓口」を開設

⑤「外国人子育て応援サロン」の開催

子育てをしている外国人親子の情報交換の場を設けるため、育児中の外国人同士が気楽に集まって交流し、日本での出産や子育ての悩みを相談できるサロンを開催する。

⑥「外国人子育て応援ハンドブック」の発行

金沢市の母子保健サービスの制度を英語・中国語・やさしい日本語の3か国語に翻訳し、出産・育児をする外国人を支援する。

⑦ 外国人住民向け「金沢生活ガイド」の発行

住民の視点で日常生活に役立つ情報を中心にした生活ガイドを作成し、配布する。
英語版・中国語版・韓国語版・ポルトガル語版・インドネシア語版・ベトナム語・
やさしい日本語版

(2) 留学生等支援事業

【予算】560 千円

① 生活ガイダンス

留学生が在籍する金沢市内の大学等に出向き、ゴミの捨て方、国民健康保険、防災対策等
について、金沢市担当課と連携して、わかりやすく説明する。

また、要請に応じて、留学生等の多い町会にも出向き、同様の説明会を開催する。

② (改) ホームビジット体験プログラム

留学生を対象に参加者を募集し、日本人家庭を訪問してもらうことで、日本文化への理解
と市民レベルでの国際交流の促進につなげる。留学生からの要望を受けて、令和7年度
は、回数を増やして実施する。

・実施回数：4回/年（従前2回/年）

・参加定員：各回合わせて80名（従前40名）

③ ホームステイ体験プログラム

留学生と日本人家庭との交流をさらに深めてもらうため、1泊2日のホームステイ体験
を実施する。

・実施時期：11月頃（予定）

・参加定員：10名程度

④ 金沢文化体験プログラム

留学生等に金沢のまちに対する理解と愛着を深めてもらうため、金沢の歴史や文化に
親しめる体験プログラムを提供する。

・実施回数：年4回（予定）

・参加定員：各回20名程度

3. 団体等活動支援事業【予算】1,067 千円

(1) 連携推進事業

【予算】899 千円

① 市内国際交流関係団体とのネットワークの構築

○国際交流関係団体連絡会の開催

国際交流関係団体の情報交換、研修の場として国際交流関係団体連絡会を開催する。
(年2回)

・国際交流関係団体 76 団体

○活動支援助成金の交付

国際交流関係団体連絡会加盟団体の活動に対して助成金を交付しサポートする。

・助成額：経費の1/2（年間上限10万円）

② 関係団体との連携強化

○北陸都市国際交流連絡会への参加

北陸三県の都市の国際交流担当課及び国際交流協会が加盟する連絡会の総会及び研修会に参加し、情報共有を図り、課題解決を探る。

- ・連絡会：年1回

○その他の団体との連携

- ・JICA北陸との連携協力の推進
研修員の受入れ（ホームビジット）等
- ・姉妹都市等からの短期研修生の受入れ
文化体験、学生交流、ホームステイ等

③ 国際的人材の育成

各分野において将来の国際的人材を育成するため、教育機関等に財団職員を講師として派遣する。

- ・派遣先：金沢大学、金沢ボランティア大学校等

（２）ボランティア等育成事業

【予算】168 千円

① 国際交流ボランティアへの参画促進

今後の多文化共生事業の拡充に向けて、金沢ボランティア大学校、地域、大学等と連携を図りながら、ボランティアの新規登録の拡大及び技能の向上に向けた取組みを推進する。

- ・ボランティア募集説明会の開催
- ・ボランティア交流会の開催
- ・ボランティアスキルアップ研修会の開催

4. 情報サービス事業【予算】6,609 千円

（１）情報収集提供事業

【予算】6,497 千円

① KIEF ひろばにおける情報の提供

財団内の交流スペースである KIEF ひろばで、国際交流活動に関する様々な情報や、外国人市民の暮らしに役立つ多様な情報を提供する。また、KIEF ひろばを活用したボランティアグループの活動の促進を図るほか、市民が気軽に参加できる自主企画を実施する。

- ・図書、CD 等の購入、設置

② 機関紙の発行

財団や、市内の国際交流関係団体の活動状況等の情報を提供する機関紙「KIEF ニュース」を発行する。

- ・KIEF ニュース：年2回 日本語・英語

③ 各種情報の発信

在住外国人向けの情報発信を強化するため、リニューアルしたホームページや SNS をはじめとした様々な情報通信手段を活用し、情報等の積極的な発信に努める。

- ・公式ホームページ
- ・LINE 公式アカウント
- ・YouTube 公式アカウント
- ・Instagram 公式アカウント
- ・Facebook 公式アカウント
- ・X 公式アカウントの運用

(2) 本町交流スクエア事業

【予算】 112 千円

① 国際交流団体等の展示会等の開催

国際交流関係団体による日頃の活動状況の展示会のほか、公共機関等による企画展を開催することにより、市民にとって有益な情報の提供に努める。

- ・ 国際交流関係団体によるパネル展の開催
- ・ 学校などの公共機関等による絵画展等

② グローバルアートワークショップの開催

市内に住む外国人と日本人の子どもたちが、交流しながら1つのアート作品を共同制作し、本町交流スクエアに展示する。

公益財団法人金沢国際交流財団
令和 7 年度収支予算書（正味財産増減計算ベース）
令和 7 年4月1日～令和 8 年3月31日

(単位:円)

科 目	令和 7 年度				令和 6 年度	増 減
	公益目的事業会計	法 人 会 計	内部取引等控除	合 計	合 計	
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	1,000	0	0	1,000	1,000	0
基本財産運用益	1,000	0	0	1,000	1,000	0
特定資産運用益	320,000	0	0	320,000	1,000	319,000
国際交流基金運用益	320,000	0	0	320,000	1,000	319,000
事業収益	4,252,000	0	0	4,252,000	4,292,000	△ 40,000
国際交流事業収益	502,000	0	0	502,000	542,000	△ 40,000
受託事業収益	3,750,000	0	0	3,750,000	3,750,000	0
受取補助金等	37,416,000	12,414,000	0	49,830,000	47,840,000	1,990,000
受取金沢市補助金	37,416,000	12,414,000	0	49,830,000	47,840,000	1,990,000
経常収益計	41,989,000	12,414,000	0	54,403,000	52,134,000	2,269,000
(2) 経常費用						
事業費	41,989,000		0	41,989,000	42,798,915	△ 809,915
給与手当	20,009,000		0	20,009,000	18,645,000	1,364,000
福利厚生費	4,799,000		0	4,799,000	4,531,000	268,000
旅費交通費	2,028,000		0	2,028,000	1,917,000	111,000
通信運搬費	719,000		0	719,000	451,000	268,000
消耗品費	647,000		0	647,000	687,000	△ 40,000
印刷製本費	3,476,000		0	3,476,000	3,286,000	190,000
賃借料	30,000		0	30,000	200,000	△ 170,000
雑費	913,000		0	913,000	938,000	△ 25,000
委託費	2,300,000		0	2,300,000	5,531,915	△ 3,231,915
諸謝金	1,111,000		0	1,111,000	771,000	340,000
保険料	13,000		0	13,000	11,000	2,000
支払助成金	300,000		0	300,000	300,000	0
支払負担金	5,644,000		0	5,644,000	5,530,000	114,000
管理費		12,414,000	0	12,414,000	12,377,000	37,000
役員報酬		110,000	0	110,000	110,000	0
給与手当		5,631,000	0	5,631,000	5,557,000	74,000
福利厚生費		756,000	0	756,000	740,000	16,000
会議費		7,000	0	7,000	7,000	0
旅費交通費		88,000	0	88,000	88,000	0
通信運搬費		168,000	0	168,000	184,000	△ 16,000
消耗品費		40,000	0	40,000	40,000	0
印刷製本費		40,000	0	40,000	40,000	0
賃借料		1,329,000	0	1,329,000	1,292,000	37,000
雑費		190,000	0	190,000	190,000	0
委託費		282,000	0	282,000	282,000	0
交際費		0	0	0	150,000	△ 150,000
修繕費		10,000	0	10,000	10,000	0
諸謝金		0	0	0	0	0
支払負担金		3,763,000	0	3,763,000	3,687,000	76,000
経常費用計	41,989,000	12,414,000	0	54,403,000	55,175,915	△ 772,915
当期経常増減額	0	0	0	0	△ 3,041,915	3,041,915
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	△ 3,041,915	3,041,915
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	3,041,915	△ 3,041,915
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部						
基本財産運用益	1,000	0	0	1,000	1,000	0
国際交流基金運用益	320,000	0	0	320,000	1,000	319,000
一般正味財産への振替額	△ 321,000	0	0	△ 321,000	△ 2,000	△ 319,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	86,484,438	0	0	86,484,438	86,484,438	0
指定正味財産期末残高	86,484,438	0	0	86,484,438	86,484,438	0
III 正味財産期末残高	86,484,438	0	0	86,484,438	86,484,438	0

令和7年度収支予算書（資金収支計算ベース、支出事業区分別、対前年度比較）

（単位：円）

科 目	令 和 7 年 度	令 和 6 年 度	増 減
I. 事業活動収支の部			
事業活動収入			
基本財産運用収入	1,000	1,000	0
基本財産運用利息収入	1,000	1,000	0
基金運用収入	320,000	1,000	319,000
国際交流基金運用利息収入	320,000	1,000	319,000
事業収入	4,252,000	4,292,000	△ 40,000
事業収入	502,000	542,000	△ 40,000
受託事業収入	3,750,000	3,750,000	0
補助金等収入	49,830,000	47,840,000	1,990,000
金沢市補助金収入	49,830,000	47,840,000	1,990,000
事業活動収入計	54,403,000	52,134,000	2,269,000
事業活動支出			
事業費支出	41,989,000	42,798,915	△ 809,915
1. 国際理解事業	3,335,000	3,369,000	△ 34,000
(1) 国際交流まつり事業	(2,524,000)	(2,518,000)	6,000
(2) 世界の文化紹介事業	(350,000)	(390,000)	△ 40,000
(3) 国際交流員活動サポート事業	(461,000)	(461,000)	0
2. 多文化共生事業	6,170,000	5,930,000	240,000
(1) 多文化共生まちづくり事業	(5,610,000)	(5,370,000)	240,000
(2) 留学生等支援事業	(560,000)	(560,000)	0
3. 団体等活動支援事業	1,067,000	1,052,000	15,000
(1) 連携推進事業	(899,000)	(884,000)	15,000
(2) ボランティア等育成事業	(168,000)	(168,000)	0
4. 情報サービス事業	6,609,000	9,271,915	△ 2,662,915
(1) 情報収集提供事業	(6,497,000)	(9,159,915)	△ 2,662,915
(2) 本町交流スクエア事業	(112,000)	(112,000)	0
5. 職員費	24,808,000	23,176,000	1,632,000
管理費支出	12,414,000	12,377,000	37,000
運営費	6,027,000	6,080,000	△ 53,000
職員費	6,387,000	6,297,000	90,000
事業活動支出計	54,403,000	55,175,915	△ 772,915
事業活動収支差額	0	△ 3,041,915	3,041,915
II. 投資活動収支の部			
投資活動収入計	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III. 財務活動収支の部			
財務活動収入計	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
収入合計	54,403,000	52,134,000	2,269,000
支出合計	54,403,000	55,175,915	△ 772,915
当期収支差額	0	△ 3,041,915	3,041,915
前期繰越収支差額	0	3,041,915	△ 3,041,915
次期繰越収支差額	0	0	0